

明治大学 経営学部 グローバル・サービスラーニングB Global Service Learning B

2018年度秋学期 募集要項



実習先: フィリピン・セブ島
期間: 2019年2月28日(木)~3月13日(水)【14日間】
対象: 経営学部1年生~3年生

主催: 明治大学経営学部
企画・手配: CECジャパンネットワーク株式会社
株式会社トツパントラベルサービス



【サービスマーケティングとは】

サービスマーケティングは、大学教育と社会貢献活動の融合を目指した新たな教育法で、現在アメリカを中心に広く浸透しています。具体的には、地域社会のニーズを汲み取り、それに対応した支援を通し、社会に対する責任感などを養うことを目的としています。サービスマーケティングはしばしばボランティアと混同されますが、その違いはあくまでも大学教育の一環であること、また専門家による指導や第三者による評価を伴うという点にあります。

【本プログラムの特徴】

グローバル・サービスマーケティングBIは、フィリピン・セブ島においてボランティア活動を行う海外短期ボランティア実習です。実習中は現地のNGO団体の活動に加わり、貧困問題・教育・福祉・国際開発などアジア地域が抱える社会課題について取り組んでいただきます。山村やセブ市内の墓地で暮らす家族や、ストリートチルドレンや孤児院で暮らす子供達との交流を通して、アジアの現状を知り、彼らが抱える課題について考え、今後必要な支援や取り組みについて参加者同士で話し合い、アイデアを出し合って実践することが目的です。**※修了すると2単位が付与され、卒業に必要な単位数に算入されます。**

【活動内容】 セブ島では主に以下活動を予定しています。

1. マザーテレサ孤児院で身体の弱い子供たちの生活を支援

世界的に有名なマザーテレサの意思を受け継ぎ、活動するマザーテレサ修道院が運営する孤児院です。セブ市内の貧困地区にあるこの孤児院には、身体の弱い子供たちが保護されています。子供たちの生活をサポートする為に食事・洗濯・掃除など施設運営のための仕事を行います。

2. ストリートチルドレンへの食事配給活動

ストリートチルドレンに食事を提供するプロジェクトが現地組織により行われています。NGOのオフィスで調理し、各地域に運びます。子供たちの数も多く、夜までかかることもあります。

3. カレッタ墓地スラムを訪問

昔、中国人の富裕層が建てた墓地を住居としている集落があります。今回は、そこで暮らす家族や子供たちの生活を見に行きます。

4. 山村集落で暮らす人々の生活を視察・住民とのふれあい

ここ数年、政府の政策によりセブ市内のスラム街の衛生環境や治安改善の為に山村へ強制移住させられる人々が増えています。彼らは遠い山村から市内への移動手段はなく、学校まで長距離歩いたり、山の中では仕事もない厳しい暮らしを送っており、その現状を住民の声を通して実際に確かめます。

5. ゴミ山で暮らす住民の生活を視察

ゴミ集積場のゴミ山をあさり、分別して業者に売って暮らしている人々(スカベンジャー)の生活の様子を見に行きます。(但し、現地団体の都合により、変更となる場合があります。)

6. スラム街のチャペル訪問・食事配給活動

歌やダンス、語学などを通して子供達と交流します。また、スラム街で暮らす人々への食事の配給活動を行います。

※現地の天候やNGO組織の都合により、活動内容は一部変更となる場合があります。



活動の様子(食事配給の準備)



活動の様子(チャペル訪問)

<プログラム募集要項>

● 定員 10名 (最少催行人数:5名)

※応募者多数の場合は書類選考にて参加者を決定します。

● 参加条件

- ①TOEIC400点以上の者
- ②事前および事後学習に必ず参加できる者
- ③本学部指定の海外旅行保険に加入すること
- ④参加について保証人の同意を得た者
- ⑤指定された期日に出国し、帰国すること

● 提出書類

- ①参加申込書(志望動機・英文の自己紹介)
- ②誓約書・保証人同意書
- ③TOEICスコアレポートのコピー(学内受験の場合不要)

● 提出締切り

2018年10月23日(火)11:30まで

● 提出先

経営学部事務室(駿河台・和泉)

● 履修者の発表

2018年10月30日(火) ※Oh-o! Meijiで通知します。

<助成金と履修について>

● 経営学部からの助成金

本プログラムを履修し、修了した者には経営学部から助成金30,000円を支給します。※プログラム参加費から助成金分を差し引いた金額が請求されます。

● 日本学生支援機構(JASSO)の奨学金※成績要件・家計基準あり

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)の「平成30年度海外留学支援制度」に採択されています。履修者の内、JASSOが定める条件を満たす者には奨学金70,000円を支給します。**【定員5名】**これは返還の必要のない給付型の奨学金です。受給対象者および受給者の義務については履修者確定後、対象者にのみ説明します。

● 単位および成績評価について

本科目を履修し、修了すると**2単位(実習関連科目)**が付与され、卒業に必要な単位数に算入されます。※本科目は履修上限単位数には含まれません。成績は、事前・事後学習および現地実習の活動を総合的に評価します。

● 履修の取消しについて

選考通過後のキャンセルは原則認められません。止むを得ず参加を取消する場合は、速やかに経営学部事務室に申し出て下さい。

<実習費用>

● プログラム参加費

98,400円 (※学部助成金差引後 **68,400円**)

● 航空券代金

50,000円

※上記に加え、別途、航空券手配手数料(5,400円)と燃油サーチャージ(8,600円)と各種出入国税(2,610円)が請求されます。なお、燃油サーチャージと各種出入国税は2018年9月20日現在の金額となり、今後変更となる場合があります。

● 海外旅行保険

本プログラム参加者は全員本学部指定の海外旅行保険への加入が必須です。費用はプラン内容により異なります。(3,000~6,000円程度)申込書類はガイダンスの際にお渡します。

● 補足事項

- ・最少催行人数に満たない場合、上記プログラム参加費と航空券代金は金額が変動する場合があります。
- ・プログラム参加費には現地空港の往復の送迎費、宿泊費、スケジュール記載の食費、ボランティア活動手配費、滞在中の現地コーディネーターのサポート費、及びCECの手配手数料が含まれています。
- ・現地のバスやタクシー等の交通費、スケジュール記載以外の食費、その他お土産代等の個人的な支出は含まれていません。

<今後のスケジュール>

- 10月30日 履修者の発表
- 11月8日 ガイダンス(和泉 ※1・2年生)
- 11月9日 ガイダンス(駿河台 ※3・4年生)
- 11月15日 申込金の支払締切
- 11月24日 事前学習
- 11月末頃 海外旅行保険の申込締切
- 1月中旬~下旬頃 残金の支払
- 2月28日 出発
- 3月13日 帰国
- 3月中旬~下旬頃 事後学習
- 4月中旬 成績公開

● 企画・プログラム手配

CECジャパンネットワーク株式会社

<https://www.cecj.net>

海外ボランティア
cec 株式会社

● 航空券手配

株式会社トッパントラベルサービス

大阪営業所

TOPPAN
TOPPAN TRAVEL SERVICE

■ 問い合わせ先

明治大学 経営学部事務室(駿河台)

TEL: 03-3296-4194

E-mail: sba@meiji.ac.jp

スケジュール

(下記スケジュールは現地NGOの都合や天候等の理由で変更となる場合があります)

月日	都市	交通手段	内容	食事
2/28 木	成田空港 フィリピン・セブ	自宅から成田(各自) 専用車でホテルへ	成田国際空港集合後、セブ島へ 現地到着後、ホテルへ移動	機内
3/1 金	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	セブ市内オリエンテーション 実習	朝
3/2 土	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/3 日	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	自由行動	朝
3/4 月	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/5 火	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/6 水	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/7 木	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/8 金	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/9 土	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/10 日	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	自由行動	朝
3/11 月	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/12 火	フィリピン・セブ	公共交通機関(自費)	実習	朝
3/13 水	フィリピン・セブ 成田空港	専用車で空港へ 成田から自宅(各自)	空港へ移動後、各自でチェックイン 成田国際空港到着後、流れ解散	機内

宿泊先情報

Palazzo Pensionne または Golden Valley Hotel または同等クラスを利用

・Palazzo Pensionne URL: <http://www.palazzopensionne.com.ph/>

・Golden Valley Hotel URL: <https://www.goldenvalleyhotel.net/>

キャンセル規定

<プログラム費用>プログラム参加契約の解除期日と取消料について

出発から15日前までのキャンセルの場合: 20,000円(申込金のみ)

出発から14日~8日前までのキャンセルの場合: プログラム参加費用の30%

出発から7日前~前日まで: プログラム参加費用の半額

出発当日および無連絡不参加: プログラム参加費用の100%

<航空券>旅行契約の解除に係る取消料について

旅行開始日の前日から起算して遡って30日目にあたる日以降15日目にあたる日まで: 20,000円

旅行開始日の前日から起算して遡って14日目にあたる日以降3日目にあたる日まで: 航空代金の20%

旅行開始日の前々日から当日: 航空代金の50%

旅行開始後または無連絡不参加: 航空代金の全額